※令和４年度以降入学生用

学校番号	1010

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅡ	4	第２学年	COMET English Communication　Ⅱ (数研出版) COMET English Communication Ⅱ ベーシックノート（数研出版) Listening Pilot Level Ⅰ 新訂版 (東京書籍株式会社) チャンクで英単語 basic (株式会社　三省堂)

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅡの授業は「聞くこと」、「話すこと(やり取り、発表)」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力をつける授業です。聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習しましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・日常的なあいさつや簡単な指示を理解することができる。 ・日常的に必要なことがらについて、内容を聞き取ることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校などの身の回りのことに関する短い会話や説明を聞き、挿絵や写真などを参考にしながら理解することができる。	・日常生活で使われる英語の中の語句や簡単な文章を理解することができる。 ・基本的な語句や表現で書かれたごく短い物語を読み、挿絵や写真を参考にしながらあらすじを理解することができる。 ・身近な事柄について簡単な英語で書かれたごく短い説明を読み、挿絵や写真を参考にしながら概要を理解することができる	・相手の話す内容を理解できない場合に、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。 ・相手のサポート（ゆっくり話したり、繰り返したり、簡単な語句に言い換えるなど）があれば、ごく身近なトピックについて、簡単な語句や表現を使って質疑応答をすることができる。	・簡単な語句や文を用いて、自分のことを紹介できる。 ・日常生活で必要な基本的な情報を他者に伝えることができる。 ・身近なトピックや出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	・自分についての基本的な情報を、簡単な語句や文を用いて書くことができる。 ・ごく身近なトピックについて、簡単な語句や文を用いて書くことができる

※令和４年度以降入学生用

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、利き手、読み手、放して、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４ 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson 1 “Places Worth Visiting”	聞くこと	a: 行ってみたい場所についての発表とその後のやりとりを聞き、その内容を理解する技能を身につけている。 b: 行ってみたい場所についての発表とその後のやりとりを聞き、必要な情報や概要・要点を捉えている。 c: 行ってみたい場所についての発表とその後のやりとりを聞き、必要な情報や概要・要点を捉えようとしている。	ワークシート
		読むこと	a: SVO+to 不定詞の用法に関する理解をもとに、旅先での体験について書かれたメール文を読み取る能力を身につけている。 b: ダイキとエラの旅先での体験について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。 c: ダイキとエラの旅先での体験について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。	ワークシート 定期考査
		話すこと	a: 屋久島や旅行について、学習した語彙や言語材料などを用いて伝えたり、相手からの質問に答える技能を身につけている。（やり取り） b: 本文の内容に関連して、屋久島や旅行について、学習した語彙や言語材料を用いて、自分の意見を話したりしている。（発表） c: 本文の内容に関連して、屋久島や旅行について、学習した語彙や言語材料を用いて、自分の意見を話したりしようとしている。（発表）	スピーキングテスト
		書くこと	a: 行ってみたい場所について、学習した語彙や言語材料、TOOL BOX の語句を用いて書く技能を身に着けている。 b: マチュピチュを訪れることについて、学習した語彙や言語材料、TOOL BOX の語句を用いて、書いたりしている。 c: マチュピチュを訪れることについて、学習した語彙や言語材料、TOOL BOX の語句を用いて、書こうとしている。	ワークシート 確認テスト 定期考査
	中間考査			
	Lesson 2 “Iwago Mitsuaki: Animal Photographer	聞くこと	a: お気に入りの写真についての発表とその後のやりとりを聞き、その内容を理解する技能を身につけている。 b: お気に入りの写真についての発表とその後のやりとりを聞き、必要な情報や概要・要点を捉えている。 c: お気に入りの写真についての発表とその後のやりとりを聞き、必要な情報や概要・要点を捉えようとしている。	ワークシート
		読むこと	a: 疑問詞+to 不定詞の用法に関する理解をもとに、岩合氏のアフリカでの体験やネコを撮影するコツついて書かれた文章を読み取る能力を身につけている。 b: 岩合氏のアフリカでの体験やネコを撮影するコツについて理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。 c: 岩合氏のアフリカでの体験やネコを撮影するコツについて理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を理解しようとしている。	ワークシート 定期考査
		話すこと	a: アフリカ旅行や写真を撮ることなどについて、学習した語彙や言語材料を用いて伝えたり、相手からの質問に答える技能を身につけている。(発表)	スピーキングテスト

※令和４年度以降入学生用

			b: 本文の内容に関連して、アフリカ旅行や撮ることなどについて、学習した語彙や言語材料を用いて、自分の意見を話したりしている。（やり取り） c: 本文の内容に関連して、アフリカ旅行や撮ることなどについて、学習した語彙や言語材料を用いて、自分の意見を話したりしようとしている。（やり取り）	
		書くこと	a: 疑問詞+to 不定詞を用いて、自分がやり方を知っていることについて、正しい英文を書く技能を身につけている。 b: 本文の内容に関連して、写真展や好きな写真について、学習した語彙や言語材料を用いて、自分の意見を書いたりしている。また、自分の気持ちや考えを伝えるために、学習した言語材料を用いて短い文を書いたりしている。 c: 本文の内容に関連して、写真展や好きな写真について、学習した語彙や言語材料を用いて、自分の意見を書こうとしている。また、自分の気持ちや考えを伝えるために、学習した言語材料を用いて短い文を書こうとしている。	ワークシート 確認テスト 定期考査
	期末考査			
	Lesson 3 “The Haka”	聞くこと	a: 興味のある世界の文化についてのやりとりを聞き、その内容を理解する技能を身につけている。 b: 興味のある世界の文化についてのやりとりを聞き、必要な情報や概要・要点を捉えている。 c: 興味のある世界の文化についてのやりとりを聞き、必要な情報や概要・要点を捉えようとしている。	ワークシート
		読むこと	a: 分詞に関する理解をもとに、ハカついて書かれた文章を読み取る能力を身につけている。 b: ハカついて理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。 c: ハカについて理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。	ワークシート 定期考査
		話すこと	a: ハカや客をもてなすことなどについて、学習した語彙や言語材料を用いて伝えたり、相手からの質問に答える技能を身につけている。(発表) b: 本文の内容に関連して、ハカついて、学習した語彙や言語材料を用いて、自分の意見を話したりしている。また、自分の気持ちや考えを伝えるために、分詞を用いて短い英文を書き、ペアで話し合ったりしている。（やり取り） c: 本文の内容に関連して、ハカについて、学習した語彙や言語材料を用いて、自分の意見を話したりしようとしている。また、自分の気持ちや考えを伝えるために、分詞を用いて短い英文を書き、ペアで話し合ったりしようとしている。（やり取り）	スピーキングテスト
		書くこと	a: 分詞の用法を理解している。分詞を用いて、自分ができることについて、正しい英文を書く技能を身につけている。 b: 本文の内容に関連して、ハカについて、学習した語彙や言語材料の語句を用いて自分の意見を書いたりしている。また、自分の気持ちや考えを伝えるために、分詞を用いて短い英文を書いたりしている。 c: 本文の内容に関連して、ハカについて、学習した語彙や言語材料の語句を用いて自分の意見を書こうとしている。また、自分の気持ちや考えを伝えるために、分詞を用いて短い英文を書こうとしている。	ワークシート 確認テスト 定期考査
2学期	中間考査			
	Lesson 4 “Digital Detox”	聞くこと	a: デジタルデトックスについての発表とその後のやりとりを聞き、その内容を理解する技能を身につけている。 b: デジタルデトックスについての発表とその後のやりとりを聞き、必要な情報や概要・要点を捉えている。 c: デジタルデトックスについての発表とその後のやりとりを聞き、必要な情報や概要・要点を捉えようとしている。	ワークシート
		読むこと	a: if 節・疑問詞節の用法に関する理解をもとに、デジタルデトックスについて書かれた文章を読み取る能力を身につけている。 b: デジタルデトックスについて理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。 c: デジタルデトックスについて理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。	ワークシート 定期考査
		話すこと	a: デジタル機器の使用やデジタルデトックスキャンプなどについて、学習した語彙や言語材料を用いて伝えたり、相手からの質問に答える技能を身につけている。（発表）	スピーキングテスト

※令和４年度以降入学生用

			b: 本文の内容に関連して、デジタル機器の使用やデジタルデトックスキャンプについて、学習した語彙や言語材料を用いて、自分の意見を話したりしている。また、自分の気持ちや考えを伝えるために、if 節・疑問詞節の用法を用いて短い英文を書き、ペアで話し合ったりしている。（やり取り） c: 本文の内容に関連して、デジタル機器の使用やデジタルデトックスキャンプについて、学習した語彙や言語材料を用いて、自分の意見を話したりしようとしている。また、自分の気持ちや考えを伝えるために、if 節・疑問詞節の用法を用いて短い英文を書き、ペアで話し合ったりしようとしている。（やり取り）	
		書くこと	a: if 節・疑問詞節の用法を理解している。また、if 節・疑問詞節の用法を用いて、「〜かどうか」と気になっていることについて伝え合う技能を身につけている。 b: 本文の内容に関連して、デジタル機器の使用時間について、学習した語彙や言語材料を用いて、自分の意見を書いたりしている。また、自分の気持ちや考えを伝えるために、if 節・疑問詞節の用法を用いて短い英文を書いたりしている。 c: 本文の内容に関連して、デジタル機器の使用時間について、学習した語彙や言語材料を用いて、自分の意見を書こうとしている。また、自分の気持ちや考えを伝えるために、if 節・疑問詞節の用法を用いて短い英文を書こうとしている。	ワークシート 確認テスト 定期考査
	期末考査			
3 学期	Lesson 5 “Goal Setting”	聞くこと	a: 自分が立てた目標についての発表とその後のやりとりを聞き、その内容を理解する技能を身につけている。 b: 自分が立てた目標についての発表とその後のやりとりを聞き、必要な情報や概要・要点を捉えている。 c: 自分が立てた目標についての発表とその後のやりとりを聞き、必要な情報や概要・要点を捉えようとしている。	ワークシート
		読むこと	a: seem+to 不定詞の用法に関する理解をもとに、効果的な目標設定の３つの事例について書かれた文章を読み取る能力を身につけている。 b: 目標設定において重要なことについて理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。 c: 目標設定において重要なことについて理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。	ワークシート 定期考査
		話すこと	a: 目標設定において重要なことについて、学習した語彙や言語材料を用いて伝えたり、相手からの質問に答える技能を身につけている。(発表) b: 本文の内容に関連して、目標設定において重要なことについて、学習した語彙や言語材料を用いて、自分の意見を話したりしている。また、自分の気持ちや考えを伝えるために、seem+to 不定詞を用いて短い英文を書き、ペアで話し合ったりしている。（やり取り） c: 本文の内容に関連して、目標設定において重要なことについて、学習した語彙や言語材料を用いて、自分の意見を話したりしようとしている。また、自分の気持ちや考えを伝えるために、seem+to 不定詞を用いて短い英文を書き、ペアで話し合ったりしようとしている。（やり取り）	スピーキングテスト
		書くこと	a: seem+to 不定詞を理解し、seem+to 不定詞を用いて、周りの人の様子について正しい英文を書く技能を身につけている。 b: 本文の内容に関連して、周りの人の様子について、学習した語彙や言語材料を用いて自分の意見を書いたりしている。また、自分の気持ちや考えを伝えるために、seem+to 不定詞を用いて短い英文を書いたりしている。 c: 本文の内容に関連して、周りの人の様子について、学習した語彙や言語材料を用いて自分の意見を書いたりしようとしている。また、自分の気持ちや考えを伝えるために、seem+to 不定詞を用いて短い英文を書いたりしようとしている。	ワークシート 確認テスト 定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度